自己点検･評価報告書 別冊

教育･研究活動報告書

令和６年度版

令和８年３月　國學院大學

教育･研究活動報告書の発行に寄せて

本報告書は、自己点検・評価委員会が発行する『自己点検・評価報告書（令和 6 年度版）』の別冊として、令和 7 年 10 月 1 日時点で本学に在籍する全専任教員（助手を除く）の令和 2 年度（2020）から令和 6 年度（2024）までの 5 年間の研究業績、社会貢献活動、担当授業科目をまとめたものです。大学は、学校教育法第 113 条によって教育研究活動の状況を公表することが求められており、本学学則にも教育研究活動の状況等を「広く周知を図ることができる方法によって公表する」（第 1 条の 3）と定めていることから、本学ではこれまで、原則として 3 年に一度作成する『自己点検・評価報告書』と一体的に本書を作成し、公表してきました。

本学に所属する個々の教員の研究業績は、本学の教員業績管理システム「K-ReaD」に教員自身が登録し、更新しています。そのため、令和 6 年度までの一定期間における研究業績のみを特に抽出して 1 人 1 ページにまとめて収録した本報告書は、令和 7 年度以降の最新の業績をカバーしておらず、必ずしも各教員の全ての研究業績を網羅しているわけではないことになります。

ただ、大学として教育研究活動の状況を公表する責務を負う以上、全教員の近時の教育研究活動を大学が統一の書式に整理して 1 冊に集約し、対外的にわかりやすく示すことには相応の意義があると考えます。とりわけ、直近の 5 年間に個々の教員がどのような研究業績を積み重ねてきたかという情報は、学生に教授し、社会に貢献するための学術上の知見が最新の研究活動に裏打ちされているかどうかを推し量る指標ともなりうるものです。人文・社会科学研究は、資料収集、調査、分析に長い期間を要することがあり、必ずしも短期間に研究業績として形になるわけではないとはいえ、その成果を不断に振り返り検証することは必要です。

今回は、教員の業績表示の中に初めて「競争的資金」の獲得実績欄を設けています。紙幅の都合上、表示できるのは 1 人あたり最大 3 件までと限られていますが、科学研究費助成事業（科研費）に代表される競争的研究資金の獲得実績は、当該教員が携わる研究活動の質の高さの客観的な証明といえることから、査読付き学術論文等と併せて公表することとしました。

また、本報告書は、今回、紙に印刷した冊子形態での刊行から電子データによる本学ホームページ上での公表に切り替えました。本学の教育・研究実績がより広く学内外に周知されやすくなることで、本学の教育・研究活動への理解が深まる一助となることを期待します。

本報告書の発行にあたっては、自己点検・評価委員会をはじめ全専任教員の皆様、関係各位のご理解とご協力をいただきました。あらためて深く感謝申し上げます。

令和 8 年 3 月
学長　針本 正行

目　次

凡　例 …… 4

文 学 部
　日本文学科 …… 5
　中国文学科 …… 33
　外国語文化学科 …… 42
　史学科 …… 60
　哲学科 …… 80

法 学 部
　法律学科 …… 88

経済学部
　経済学科／経営学科 …… 121

神道文化学部
　神道文化学科 …… 154

人間開発学部
　初等教育学科／健康体育学科／子ども支援学科 …… 173

観光まちづくり学部
　観光まちづくり学科 …… 215

研究開発推進機構 …… 246

教育開発推進機構 …… 259

凡　例

1　掲載対象者

本報告書は令和６年度版として作成し、令和７年 10 月１日現在、國學院大學に在職し、令和６年度本学において専任教員（※助手を除く）として研究・教育活動を行った教員を対象に掲載している。

2　掲載順

文学部、法学部、経済学部、神道文化学部、人間開発学部、観光まちづくり学部、研究開発推進機構、教育開発推進機構の順で、教員氏名の五十音順に掲載している。

3　掲載項目における留意事項等

掲載内容については、教員業績データベースシステム（K-ReaD）の情報を基に作成しており、掲載対象者の確認を経ている。各掲載項目における留意事項は以下のとおりである。

【職　　位】

令和７年 10 月 1 日現在、本学に在職の教員を対象としている関係上、当該期日の職位を記載した。

【略　　歴】

原則として学歴とし、ページ構成の関係上、記載上限を 1 教員につき 3 件までとした。

【所属学会】

令和 7 年 3 月 31 日時点での所属学会とした。

【学外委員等活動】

ページ構成の関係上、令和 2 年度～令和 6 年度に活動の委員等とした。

【受賞歴等】

ページ構成の関係上、記載上限を 1 教員につき 5 点までとした。

【最近５年間の主な研究業績等】

令和 2 年度以降の 5 年間における主な研究業績を 5 点まで記載した。

【上記以外の主な研究業績等】

「最近 5 年間の主な業績」に掲載が収まらなかった、その他の主な研究業績を 5 点まで記載した。

【競争的資金】

ページの構成の関係上、記載上限を 1 教員 3 点まで記載した。

【担当授業科目】

令和 6 年度における授業担当科目を記載した。

4　ホームページにおける公開について

本報告書は、前記のとおり、教員業績データベースシステム（K-ReaD）の情報を基に作成している。本報告書では、ページ構成の関係上、掲載内容を限定しているが、ホームページにおいては掲載上限を設けずに公開している。

■ホームページにおける「教育・研究活動」の掲載

URL：https://www.kokugakuin.ac.jp/accounts_list

（「大学トップページ」＞「研究」＞「専任教員一覧」）